

平成30年度 2月号	久松だより 中央区立久松小学校 校長 植村 洋司 http://www.chuo-kyo.ed.jp/~hisamatu-es/	 No.690 ☎ 03(3661)6016
--------------------------	--	--

豊かな心と健やかな体の育成

副校長 新屋由美子

英語他教科授業参観、道徳授業地区公開講座、書き初め展には、たくさんの御来校をいただきありがとうございました。学年のまとめの時期に入り、成長した子どもたちの様子を御覧いただけたかと思います。

本日、この学校便りと併せて、子どもたちの学校生活に関するアンケート、保護者の皆様にいただいた学校評価の結果もお配りしております。保護者アンケート回収率は94.6%でした。年間を通して「豊かな心と健やかな体の育成」を目指し、様々な取組を行ってまいりましたが、その成果について御意見・御感想もたくさんいただきました。この結果を今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。御協力ありがとうございました。

さて、先日近隣の13園の保育園と久松幼稚園から、年長さんたちが久松小学校を訪れました。毎年、保育園の先生方からも感謝のお声をいただいている交流会です。1、2年生の教室で「1年生体験」をしたり、一緒に人形劇を見たり、4、5年生と粘土づくりを楽しんだり、給食交流をしたり、様々な学年の児童が交流を行いました。「1年生体験」を担当した子どもたちは、「にこにこして、自分も他の人もにこにこしていいなと思いました。」「ランドセルを背負わせてあげたらありがたいといってもらえてうれしかった。」「ぬりえをぬってうれしそうだったからうまくいったと思いました。」「にっこりしてくれたけど、もっともっと楽しくさせたかった。」と感想を書いていました。

どの学年の子どもたちも、喜んでもらおうと心を込めて準備し、保育園の子どもたちに喜んでもらったことを自分の喜びとして感じている姿が見られました。本校が「豊かな心と健やかな体の育成」をめざし、日頃から取り組んでいる、互いに尊重し合い学び合う温かい人間関係づくり「小集団活動」「異年齢交流活動」の成果が表れた交流会となりました。

2月は「つくろう みつけよう 世界に一つの宝物」をテーマに展覧会を開催します。子どもたちがそれぞれの感性や想像力を豊かに働かせ、また、友達と互いのよさを認め合いながらつくり上げた作品を展示します。ここでも日頃の学習の成果を御鑑賞いただければと思います。

2月の生活目標 ……寒さに負けない強い子になろう

寒さがまだまだ続きそうな2月です。外が寒いと、どうしても室内にこもりがちになったり、ポケットに手を入れて歩きたくなったりします。そんな時こそ体を動かして、心も体も元気にしたいものです。学校でも、外で遊んだり、うがい・手洗いの習慣付けをしたりと声を掛けていきます。御家庭でも御協力をお願いいたします。

◎ 週の重点目標

- 第1・2週（1日～8日）・・・元気よく挨拶しよう。
- 第3週（12日～16日）・・・うがい、手洗いをしっかりしよう。
- 第4週（18日～22日）・・・好ききらいをなくし、何でも食べよう。
- 第5週（25日～28日）・・・休み時間は外に出て元気に遊ぼう。

（太田倫）

羽根つき大会

1月12日(土)、新年こども羽根つき大会が中央区立総合スポーツセンターで行われました。多くの児童が練習に参加し、友達と競い合いながら技を高めました。今年度も、バドミントンの吉田先生には、冬休みの期間中も休みなく御指導していただきました。練習に力を注いでいただいた吉田先生、御協力いただいた保護者の皆様、そして友達を応援してくれた久松小の皆さんに、この場をお借りして改めて感謝いたします。ありがとうございました。

試合当日は、選手一人一人が今までの練習で身に付けた力を、普段感じることのできない緊張感のある雰囲気の中で精一杯発揮していました。男子、女子それぞれ2チームずつの合計4チームで団体戦の試合を行い、4チームともに1回戦を勝つことができました。そして、男子Aチームは優勝という素晴らしい結果を残すことができました。

試合中、温かい励ましの言葉で仲間を応援する姿に、仲間と助け合いながら目標に向かって努力することの大切さを感じることができました。ここで培った力を、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。
(相澤)

情報教育

タブレットやスマートフォンなど、モバイル端末の利用が当たり前の時代となり、SNS については、生活必需品となり多くの人たちが利用しています。そして、これから先 AI の普及によって、情報を取り巻く環境は大きな変化を迎えることと思います。このような時代を生き抜いていくためにも、情報教育が担う責任は大きく、子どもたちが適切に情報を扱うことができるよう、指導していく必要があります。

気軽に書き込んだ一言が、不特定多数の人たちに閲覧されていることを子どもたちは知っているのでしょうか。気軽に書き込んだ一言が、個人情報であったり、人を傷付けるような書き込みであったりと、SNS でのトラブルは後を絶ちません。また、インターネットでの調べものについては、その内容が本当に正しいものなのかを判断する能力が身に付いていないと、間違った情報や危険な情報などを鵜呑みにしてしまう可能性もあります。

このような危険から子どもたちを守り、ネット社会における利便性をフルに活用していくためにも、正しい使い方やルールやマナーを身に付けていく必要があります。御家庭におきましても、利用方法やマナーなどについて具体的に話し合っていたいただくとよいと思います。
(大沢)

保幼小交流、異学年活動

本校では、異年齢、異学年との交流を積極的に行っています。

1年生から6年生までの縦割り班で一緒に遊ぶ、ふれあいタイムもその1つです。同学年とだけ遊ぶのとは違い、下級生や上級生を気に掛けながら交流することで、視野が広がり、新しい楽しさや優しさなどを見出すことができます。リーダーとなり1年間を通してお世話になった6年生とももうすぐお別れ。3学期からは5年生がリーダーを引き継ぎ、お世話になった6年生への感謝のメッセージカードをつくります。

1、2年生は、幼稚園や保育園の園児と一緒に人形劇を見たり、給食を食べたりする活動をしました。3年生は、学校や柏学園で幼稚園児と遊びました。5年生は、園児と休み時間に一緒に遊んだり、「久まつり」という手作り縁日に招待したりして交流しました。このような場では、1年生であれども上級生、年長者としての自覚をもって活動することが必要になります。どの学年の児童も、緊張した面持ちで園児と関わり、優しく声を掛けていました。小さな園児に、温かい眼差しを向けてほほえんでいました。

また、1年生と6年生では「兄弟・姉妹ペア」を組み、年間を通して様々な活動を一緒に行いました。互いに「ぼくの・わたしの」という特別な意識をもって名前呼び合い、愛おしさと、信頼と、安心と、喜びと、優しさをもって接していました。

同学年の集団だけではなく、異年齢交流であるからこそ育つ心の成長も、学校生活では大切にしたいと思います。
(鈴木)

○ 学年だより ○

〈1年〉2年生へ一歩一歩

小学校に入学して10か月が経ちました。入学当初は、自分のことで精一杯だった子どもたちも、今では、学習や当番、係活動に進んで取り組んだり、生活をよりよくするために工夫したりする姿が見られるようになりました。

先日は、生活科「もうすぐ2年生」の学習で、来年入学してくる地域の保育園のみなさんと交流を行いました。「どんなことをしたら、小学校のことが分かってもらえるかな?」「楽しんでもらうには、どうしたらいいかな?」と、みんなで話し合い、準備を進めてきました。当日は、自分の席を譲り、一緒に文字を書いたり、塗り絵をしたりして楽しみました。ランドセルや標準服も着せてあげました。園児と同じ目の高さで、「上手だね。」「似合うよ。かわいいね。」等と声を掛けていました。学校では、「1番小さい1年生」ですが、園児と接している姿は、すっかりお兄さんお姉さんです。2年生に一歩近付いたその姿に担任は成長を感じずにはられません。

3学期は、1年生の学習のまとめとともに、2年生へ向けての気持ちを高めていく時期になります。4月に向けて、さらに心も体も一回り大きく成長し、2年生へ一歩一歩進んでいけるよう励ましていきたいと思います。(南村)



〈4年〉生きた学びに

社会科の学習で、八丈島と檜原村について調べ学習をしています。それぞれの場所の自然に興味・関心をもち、そこでの自然環境を生かしながら生活している人々の様子を調べ、そこで暮らす人々の工夫や努力について理解することが、主なめあてです。

八丈島、檜原村がどんな場所なのか、そこに住む人々がどんな暮らしをしているのか、などを学級全体で学習した後、より深く調べたい方を選んで、一人一人がパソコンや資料から引用してパンフレットにまとめます。授業の中では、自分たちがくらしている中央区との違いに驚きの声や行きたいなという声が上がります。学校の授業の中で自ら興味をもち深く学ぶと、実際に行ってみたいという気持ちになり、学びが生きていると感じます。機会があれば、子どもたちが学んだ場所について御家庭で話題にさせていただけたらいいでしょうか。机上での学びが生きた学びになることと思います。

(中原)



〈5年〉最高学年になるために

今月は、中国の航天小学校との交流会、久松幼稚園の園児や1年生を招いての久まつり、久松幼稚園や近隣の保育園との作品づくり・交流給食など、様々な人と関わる活動をしました。

航天小学校との交流会では、久松小の好きな中華料理のベスト3を当ててもらうゲームを行いました。正解は、チャーハン・ラーメン・餃子ですが、航天小学校からの答えは、鍋・おかゆ・麻婆豆腐などでした。子どもたちの感想からも、「中国では鍋が人気だと知り、意外だった。」など、日本人の思っているイメージとの違いに気付くことができ、よい学びとなりました。

久まつりでは、幼稚園児の目線になってよく考え、様々な遊びを用意しました。当日は、幼稚園の子どもたちがとても楽しんでくれて、たくさんの笑顔あふれるひとときになりました。遊びに来てくれた園児は、来年6年生になった時に1年生として入学してくる子どもたちも多く、5年生のよいお兄さん、お姉さんぶりが素敵でした。

3学期は、学校内の様々な活動の中で、6年生の動きを意識させ、来年度の新リーダーとしての自覚をもつように指導しています。2か月後には正真正銘久松小学校の最高学年となります。6年生からしっかりとバトンを受け継ぎ、立派なリーダーとして来年度の久松小学校をまとめてくれるように今から大いに期待しています。(大竹)

2 月 行 事 予 定

			行事予定				
			小学校		幼稚園		PTA・区
日	曜	欄	行事	放課後遊	保健		
1	金	読書	教材費引落し			1 円玉募金 豆まき 測定(4)	
2	土						宇佐美学園学芸会
3	日						
4	月	読書	委員会活動			園公開	
5	火	B	学校保健委員会			園公開 測定(5)	
6	水	体育	避難訓練			避難訓練	
7	木	B		ロング		園公開	
8	金	読書				測定(3)	
9	土						
10	日						
11	月		建国記念の日			建国記念の日	キンボールスポーツ大会
12	火	B		ロング			
13	水	体育					
14	木	B	展覧会始 児童鑑賞日			展覧会始	
15	金	安全	安全指導 児童鑑賞日 B			安全指導	
16	土	B	土曜授業日 保護者鑑賞日				
17	日		展覧会終 保護者鑑賞日 (午前のみ)			展覧会終	
18	月	朝会				個人面談始	
19	火	B	新1年生保護者会	ロング		保護者会 クリーンデー	
20	水	読書	ふれあいタイム				
21	木	B	幼小交流給食(1)	ロング		幼小交流給食	
22	金	式	委員会・ﾌﾞﾗｽ引き継ぎ式 クﾗﾌﾞ 活動			幼稚園 PTA 部会	
23	土						日本橋中新入生保護者会
24	日						
25	月	表彰	委員会活動			誕生会 謝恩会準備	
26	火	B				謝恩会	
27	水	音楽	地域別児童会			お別れオリエンテーリング	
28	木	B	保護者会(上)				

＜特別時程のお知らせ＞

- | | | | |
|-------------|----------------|---------------------------|--------------------------------|
| ・ 2月 1日 (金) | 東京都教育研究員発表のため | 5年1組は5時間授業
その他学級は4時間授業 | (下校時刻 14:45頃)
(下校時刻 13:15頃) |
| ・ 2月 5日 (火) | 学校保健委員会のため | 全学年B時程5時間授業 | (下校時刻 14:10頃) |
| ・ 2月16日 (土) | 土曜授業日のため(参観なし) | 全学年B時程4時間授業 | (下校時刻 12:20頃) |
| ・ 2月19日 (火) | 新1年生保護者会のため | 1学年はB時程4時間授業 | (下校時刻 13:00頃) |
| ・ 2月28日 (木) | 保護者会(上学年)のため | 4・5・6学年はB時程4時間授業 | (下校時刻 13:15頃) |

＜3月の主な行事予定＞

- ・ 3月 1日(金)保護者会(下)
- ・ 3月 4日(月)6年生を送る会
- ・ 3月 6日(水)開校記念の会
- ・ 3月 8日(金)謝恩会
- ・ 3月22日(金)卒業式
- ・ 3月25日(月)修了式

＜3月のB時程＞

5日(火) 7日(木) 12日(火) 14日(木) 19日(火) 22日(金) 25日(月)